

# 「鷹山尊敬」文書が存在

## ケネディ大統領 就任直後会見記す

ジョン・F・ケネディ元大統領が1961年の大統領就任直後の記者会見で、「尊敬する日本人は上杉鷹山」と発言したことを記録した文書が存在していることが17日、分かった。在日米大使館(東京・赤坂)のカート・トン首席公使が、元大統領の長女キャロライン・ケネディ駐日米大使の本県招請のため、同大使館を訪れた大沼瑞穂参院議員(山形選挙区)に明らかにした。

元大統領の鷹山に関する発言を巡っては、米沢市の安部三十郎市長が先月25日の記者会見で、「言い伝え

はあるが、映像記録や文書などの証拠がない」と述べていた。その2日後にケネディ大使が講演で、元大統領が鷹山を尊敬していたことを明らかにしたが、トン氏の発言により公文書でも裏付けられることになる。

トン氏は文書の写しを大沼氏に渡すことも約束したという。

17日に同大使館を訪問したのは、大沼氏と米沢市議9人。ケネディ大使宛てに招請状と共に米沢織のストールを、トン氏にはネクタイを贈った。トン氏は市議らに謝意を示し、「大使に伝える」と笑顔で話した。

また、大沼氏には「鷹山に関する祭りはいつあるのか」と質問したという。トン氏は20日、情勢調査のため本県を訪れ、吉村知事と会談する予定。